

# 第3回中郡中学校学校運営協議会

令和7年11月25日（火）

13時30分～15時30分

会議室

## ＜次 第＞

- 1 開催要件（過半数の出席）確認
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出
- 5 前回会議録の確認
- 6 熟議

(1)学校評価アンケートの項目について

(2)地域人材活用の成果と課題について

### ＜報告＞

- ・ 1 年 民生委員による福祉講話
- ・ 2 年 職業講話
- ・ 3 年 パパママ未来体験
- ・ 大樹 ヨガ教室、デザイン教室、なないろカフェでの職場体験
- ・ その他 ゆかた着付け体験（1年家庭科）、俳句教室（1年国語科）  
天竜厚生会による福祉講座・体験、手話講座（1年総合）  
職場体験（2年総合）、未来の自分を考える講座（3年総合）  
防災講座（全校12月実施予定）、人権教育（1年3学期実施予定）  
集団面接の指導（3年3学期実施予定）

(3)本校生徒の地域での様子、及び、新たな地域人材の活用希望について

## 7 連絡

(1)いじめ防止の取組、および、前向きになってきた生徒の報告

(2)休日部活動の地域移行

(3)第4回の開催予定日（教頭）

回	月 日	時 間
4	2月17日（火）	14：00～16：00

※13時10分から13時55分まで、授業参観ができます。

※協議会の成立には、委員の過半数の出席が必要です。

<日 程> 13:10～13:25 受付（佐藤）  
13:30～15:30 協議会

<配付物>

○資料冊子

- ・レジュメ
- ・第2回学校運営協議会会議録
- ・グランドデザイン
- ・地域人材活用の成果と課題
- ・新たな地域人材の活用希望
- ・『はまクル』始動

○別添資料

- ・学校評価アンケートの項目(案)
- ・浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドライン(案)【概要版】

<出席者>

委 員	高井 昭	委 員	本間 義章
委 員	杉本 泉	委 員	村木 富代
委 員	小杉敬治郎	委 員	山下 功
委 員	和田 健吾		

<欠席者>

委 員	河合 洋子	委 員	川島 博美
-----	-------	-----	-------

<学 校>

校 長	高橋 基	教 頭	川合 公孝
教務主任	鈴木 智香	生徒指導主事	鈴木 祥紘
1 年主任	飯田 宣子	2 年主任	野田 潤子
3 年主任	袴田 素充	大樹主任	川口 哲也
CS ディレクター	佐藤 奈帆		

<学校支援コーディネーター>

支援 CD	梅田 瞳
-------	------

<オブザーバー>

積志協働センター	小池 誠
----------	------

<浜松市教育委員会>

教育総務課	出席なし
-------	------

# 令和7年度 中郡中学校グランドデザイン

第4次浜松市教育総合計画

【教育理念】描く夢や未来の実現

中郡中学校区で目指す子供の姿

自他を大切に、主体的に行動できることも

校訓 自立・敬愛

自立：かけがえのない自分の人生を自分で選び、創り上げていく生徒

敬愛：自他をかけがえのない存在として認め合う生徒

学校教育目標

自分に誇りをもてる生徒の育成

スローガン

【一人一人が充実した生活を送るために】

学 充実した学び

★魅力的な授業を通して

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- 主体的に学びに向かう態度の育成
- ICTの効果的な活用
- 専門性を有する授業者による充実した学びの空間の構築

心 豊かな心

★道徳や特別活動等を通して

- 道徳科の授業の充実
- 生徒主体の活動を通じた社会性の醸成
- 学校行事・授業を通じた多様な価値との出会いと認め合い
- 「豊かな心」を育成する意図的な活動の企画

命 健やかな心身

★日常の生活や活動を通して

- 発達段階に応じた適切な身体づくり
- 日常における自他の健康安全意识の醸成
- 安心・安全な生活空間の構築(いじめや不登校への対応)
- 健康教育・防災防犯教育活動の充実

浜松市の教育理念に基づく3つのコンセプト（キャリア教育の理念を引き継ぎ）

主体性

＜自分の心で動く＞  
・じっくり考え、自分を信じて、自ら踏み出そう！

多様性・包摂性

＜自他とともに大切＞  
・かけがえのない自分と他者、互いを尊重してみんなが笑顔に！  
・心も身体も元気！

信頼・協働

＜力を合わせて＞  
・人は一人では生きていけない。巡り会った人たちと力を合わせて生み出そう！

を大切に

こんな生徒になってほしい

地域とともに創る

家庭とともに育む

学校を支える基盤

- ◎ 各分野における専門性や指導力、対応力の向上を追究する「誠実」な職員
- ◎ 「生徒」「保護者」「地域」「職員」が信頼でつながる温かみある関係性
- ◎ 学校運営協議会と共に築く「学校」「家庭」「地域」の連携・協働、学びの充実

中郡中 職員キーワード：「充実」「誠実」

# R7学校評価アンケートの項目(案)

浜松市立中郡中学校

学校教育目標											
R7番号	R6番号		生徒用	教師用	保護者用	学校教育目標	充実した学び	豊かな心	確かな心身	学び・成長の基	
R7	1	学校教育目標	あなたは、自分に誇りを持ち、 <b>充実した学校生活を送ることができましたか。</b>	生徒は、自分に誇りを持ち、 <b>充実した学校生活を送ることができている</b> と思いますか。	お子さんは、自分に誇りを持ち、 <b>充実した学校生活を送ることができている</b> と思いますか。	○					
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない						
	2	キャリア教育	あなたは、将来に対する夢や希望、見通しを持って生活することができていますか。	生徒は、将来に対する夢や希望、見通しを持って生活することができていますか。	お子さんは、将来に対する夢や希望、見通しを持って生活することができていますか。	○					
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない						
		生き方	あなたは、 <b>学校生活</b> を通して、よりよい生き方や人との接し方を学ぶことができていますか。	生徒は、 <b>学校生活</b> を通して、よりよい生き方や人との接し方を学ぶことができていますか。	お子さんと、家庭内において <b>よりよい生き方や人との接し方</b> について話し合うことがありますか。	○					
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない						

充実した学び										
			生徒用	教師用	保護者用	学校教育目標	充実した学び	豊かな心	確かな心身	学び・成長の基
	3	学習への 取り組み	あなたは、学校での学習や授業を通して、基礎的な知識を身に付けることができていますか。	生徒は、学校での学習や授業を通して、基礎的な知識を身に付けることができていますか。	お子さんは、学校での学習や授業を通して、基礎的な知識を身に付けることができていますか。		○			
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					
	4	言語活動	あなたは、授業中、自分の意見や考えを積極的に発言したり、話し合ったりすることができていますか。	生徒は、授業中、自分の意見や考えを積極的に発言したり、話し合ったりすることができていますか。	お子さんは、家庭内で自分の意見や考えを積極的に発言したり、話し合ったりすることができていますか。		○			
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない					
	5	家庭学習	あなたは、家庭学習(宿題など)の習慣が身に付き、しっかりと取り組むことができていますか。	生徒は、家庭学習(宿題など)の習慣が身に付き、しっかりと取り組むことができていますか。	お子さんは、家庭学習(宿題など)の習慣が身に付き、しっかりと取り組むことができていますか。		○			
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない					
	6	ICTの活用	あなたは、情報端末を使ったことで、ICTスキルや情報収集・活用能力を高めることができていますか。	生徒は、情報端末を使ったことで、ICTスキルや情報収集・活用能力を高めることができたと思いますか。	お子さんは、情報端末を使ったことで、ICTスキルや情報収集・活用能力を高めることができたと思いますか。		○			
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					

豊かな心										
			生徒用	教師用	保護者用	学校教育目標	充実した学び	豊かな心	確かな心身	学び・成長の基
	7	規範意識	あなたは、ルールやマナーを守って生活できていますか。	生徒は、ルールやマナーを守って生活できていると思いますか。	お子さんは、ルールやマナー守って生活できていると思いますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					
	8	礼儀・あいさつ	あなたは、友達や先生や地域の人に自ら進んであいさつができていますか。	生徒は、友達や先生や地域の人に自ら進んであいさつができていますか。	お子さんは、友達や先生や地域の人に自ら進んであいさつができていますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					
	9	思いやり	あなたは、思いやりや優しさをもって、周囲の人に接することができていますか。	生徒は、思いやりや優しさをもって、周囲の人に接することができていますか。	お子さんは、思いやりや優しさをもって、周囲の人に接することができていますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					
	10	自主自律	あなたは、自分で考えて行動することができていますか。	生徒は、自分で考えて行動することができていますか。	お子さんは、自分で考えて行動することができていますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない	<input type="checkbox"/> とてもそう思う <input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> 思わない					
	11	読書	あなたは、読書をしていますか。（電子書籍を含む）	生徒は、読書をしていますか。（電子書籍を含む）	お子さんは、家庭内において読書をしていますか。（電子書籍を含む）			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくしている <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> あまりしていない <input type="checkbox"/> していない	<input type="checkbox"/> よくしている <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> あまりしていない <input type="checkbox"/> していない	<input type="checkbox"/> よくしている <input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> あまりしていない <input type="checkbox"/> していない					
	12	道徳	あなたは、道徳の授業を通して、よりよい生き方や人との接し方を学ぶことができていますか。	生徒は、道徳の授業を通して、よりよい生き方や人との接し方を学ぶことができていますか。	お子さんと、家庭内において道徳の授業について話し合うことがありますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくできている <input type="checkbox"/> できている <input type="checkbox"/> あまりできていない <input type="checkbox"/> できていない	<input type="checkbox"/> よくある <input type="checkbox"/> 時々ある <input type="checkbox"/> あまりない <input type="checkbox"/> ない					
	13	友人関係	あなたは、困った時に相談できる友達はいますか。	生徒は、困った時に相談できる友達はいと思いますか。	お子さんは、困った時に相談できる友達はいと思いますか。			○		
		選択肢	<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いると思う <input type="checkbox"/> いないと思う <input type="checkbox"/> いない	<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いると思う <input type="checkbox"/> いないと思う <input type="checkbox"/> いない	<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いると思う <input type="checkbox"/> いないと思う <input type="checkbox"/> いない					



## 令和7年度「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	1 年
内容	民生委員の方々に講話をしていただき、地域の現状や課題について話していただいた。
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民生委員の仕事について理解を深めることができた。</li> <li>・ 自分の住んでいる地域の福祉について話をしてもらうことで、福祉を身近なこととして捉えることができた。</li> <li>・ 自分の住んでいる地域の民生委員さんと顔を合わせることで、自分たちが地域のいろいろな方々に支えられている実感をもつことができた。</li> <li>・ 地域の人と関わろうとする気持ちをもつことができた。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人数で話を聞いた地域は、質問や発言をしにくい。</li> </ul>
来年度の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 後半は小グループで話し合いができると、活発な意見交流につながるのではないかなと思う。</li> </ul>

＜来年度のより良い活用に向けて＞

## 令和7年度「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	2年
内容	職業講話
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からでは、なかなかお願いできないような職業の方が講師を受けてくださったこと。</li> <li>・前年度からのつながりで、多くの講師の方が依頼を快諾してくださったこと。</li> <li>・講話の中で「仕事の楽しさ」「働くことの厳しさ」「やりがい」「今頑張るべきこと」などを、講師の方々から直接聞くことができたこと。</li> <li>・資格を持った方々が、自分の将来を考える中学生に対して、大変良いアドバイスをしてくださったこと。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡経路がいくつかあり（運営協議会、コーディネーター、学校職員）、情報が錯綜してしまったこと。</li> <li>・話し合いや電話の記録データが抜けていたところがあったため、講師への連絡に不備が出てしまったこと。</li> </ul>
来年度の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の実施後、何人かの講師の方にはメールのアドレス登録をしていたので、来年度は学校からの連絡はメールで行うようにする。</li> <li>・運営協議会の方との1回目の打ち合わせは、なるべく早い時期に行う方がよい。</li> </ul>

＜来年度のより良い活用に向けて＞

## 令和7年度「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	3年
内容	<p>パパママ未来体験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子募集（参加してくださる乳幼児とその親の募集）</li> <li>・ボランティア（当日のお世話係）</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・約60組の乳幼児親子が参加してくださったので、1グループ（生徒5～6名）に対して、2親子を配分することを基本として活動できた。1時間ではあったが、生徒が乳幼児親子と十分ふれあう機会をもつことができた。</li> <li>・NPO ふわっとのメンバーとボランティアで集まった保護者以外に、社協の方々が数名お世話係として入ってくださったので、安全に実施できた。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子募集もボランティア募集も夏休み前の早いうちからチラシを配るなどしておいた方がよい。今年は夏休み明けから動いたので、若干遅かったように感じた。</li> <li>・昨年度は民生委員の方々にもご協力していただいたようであったが、今年は民生委員の会合と重なってしまった。調整の必要性を感じた。</li> </ul>
来年度の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒にとって大変実りある体験活動なので、ぜひ来年度も継続していただきたい。乳幼児親子も学区内を始め近所から多数参加していただけた。地域の方々の協力も多数いただけたので、早めに準備すれば問題はないと思われる。主催者「NPO ふわっと」の方々も、中郡地区なら地域の協力があるから大丈夫・問題ないとおっしゃっていたのが心に残った。</li> </ul>

＜来年度のより良い活用に向けて＞



## 令和7年度「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	大樹
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ヨガ教室 学校運営協議委員の川島さんを講師に招いて、大樹の生徒対象に特活室で行った。(月1回の割合)</li> <li>・ デザイン教室 学校支援コーディネーターの梅田さんに紹介していただいたプロダクトデザイナーの満森さんに講師として来校していただいた。大樹学級で、デザインのワークショップを行った後に、社会人として必要な力についてのお話をいただいた。(1学期)</li> <li>・ なないろカフェでの職場体験 中郡地域の人材活用ではないが、全校体験活動の時になゆた浜北の中にある「なないろカフェ」で大樹2年生が職場体験でお世話になった。 (2学期)</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校職員だけではカバーできない部分で、地域の方々に大樹の生徒たちの指導のために尽力していただいた。</li> <li>・ 学校職員以外の方々と接することで、生徒たちは適度な緊張感をもちながら貴重な体験をすることができた。</li> </ul>
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できれば、職場体験でも生徒たちが行きやすい学区の中で発達支援教育に理解がある方にお世話になりたい。</li> </ul>
来年度の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度も、今年度並みに地域人材活用ができるとありがたい。今年度の1学期に行った体験型の進路講座、生き方講座はまた実施したい。</li> </ul>

＜来年度のより良い活用に向けて＞

## 新たな地域人材の活用希望

No.	いつ	どの場面で	どのような方に	何をしていただきたいか
1	どの学期でもOK	英語で地元案内や他者紹介をする場面	地域に住む外国人の方（英語が通じればOK）	英語で交流ができるか、実践的な練習として行いたい。
2	10月頃	2年英語科の単元で、防災に関する単元があります。	地域に住む外国の方（英語がある程度理解できる）	普段はコミュニケーションの相手が、ALTや友達に限られてしまうが、地域に住む外国人に向けて防災マップを作ろうと活動ができると有意義だと思いました。
3	通年授業	作業学習、生活単元学習	手作業の講師や手伝いができる人（ミシンの補助、クラフト作成の手伝いなど）	授業補助、講師など
4	1学期	大樹での進路講座、生き方講座	発達支援学級の生徒たちへの理解がある方	来校していただき、講話や体験活動などの指導をしていただきたいです。
5	平日の放課後、土日の昼間	部活動	部活動の指導者として	地元の子が部活動(スポーツや文化的活動)をやる土壌をつくる。
6	草の勢いがあるとき(5月～10月)	いつでも	草刈りができる方	校内の草刈りを行ってほしい。
7	植木の手入れをしやすいとき	いつでも	植木の剪定ができる方	校内の植木の剪定をしてほしい。

# 浜松市が目指す 地域クラブ活動『はまクル』始動

2026年9月より  
休日の学校部活動は地域クラブ活動に変わっていきます



浜松市では、すべての中学生が安心して  
スポーツや文化芸術活動が続けていける環境を目指し、  
地域の人たちで運営し、中学生がだれでも参加できる  
地域クラブ活動「はまクル」を推進していきます。

まずは休日から。

一人一人がやりたい活動を思いきり楽しみ、  
上手になりたい人は力を伸ばし、  
仲間とのキズナや地域の人たちとのつながりを深めていく。  
そんな、ワクワクする地域クラブをみんなでつくっていきます。



お知らせ

『浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドライン』(案)を  
2025年10月24日(金)に公表しました。

通称「はまクルガイドライン」



概要版



全文

## ロードマップ

### 準備期間

～2026年3月

- ▶ 制度の周知や申請方法のご案内
- ▶ 団体・指導者は申請・登録の準備

### 申請期間(予定)

2026年4月～

- ▶ 「はまクル認定クラブ」の申請受付開始
- ▶ 指導希望者は「はまクル人材バンク」へ登録
- ▶ 参加を希望する生徒の入会受付開始

### 移行開始

2026年9月～

- ▶ 学校の休日部活動は原則終了
- ▶ はまクル認定クラブの活動開始



## なぜ休日の学校部活動が 地域クラブの活動に変わるの



これまでの部活動は、学校の先生が中心となって指導をしてきました。しかし、少子化の影響で生徒数が減り、チームをつくるのが難しくなったり、先生の負担が大きくなってきたりと、今の形のまま続けるのが難しくなっています。

そこで浜松市では、部活動のよさを残しつつ、休日については学校の部活動の枠にとらわれず、みなさんがスポーツや文化芸術活動に継続的に取り組むことができる環境をつくっていくこととしました。これを「休日の部活動の地域展開」といいます。

「はまクル」とは、浜松市が目指す地域クラブ活動のことです。はまクルの理念に沿って認定を受けた「はまクル認定クラブ」では、地域の人たちと共に、これまでの部活動にある競技や文化芸術活動だけでなく、さまざまな競技や活動を楽しめるようにしていきます。

ぜひ、自分に合ったクラブ活動を見つけて、参加してみてください！

### 「はまクル認定クラブ」のメリット

#### ✓ 認定クラブだから安心

「はまクル認定クラブ」は、浜松市が定める認定要件をすべて満たした団体です。各クラブは、はまクルガイドラインに沿った活動を行っているので、安心して参加できます。

#### ✓ 自分の興味で選べる

休日に参加するクラブとして、興味のあるスポーツや文化芸術活動を、自分で選んで参加できます。複数のクラブに参加することもできます。

#### ✓ 新たな活動に チャレンジできる

学校の部活動に設置されていない種目や分野でも、気軽にチャレンジすることができます。自分の新たな可能性を広げるチャンスです。

#### ✓ 地域との つながりが生まれる

クラブによっては、地域の大人や他の学校、他の年代の仲間と一緒に活動できて、交流が広がります。

### 参加の流れ

※すでに入会しているクラブがはまクル認定クラブになる場合は、特に入会の手続きはありません。

#### 1 参加したいクラブを探そう

ポータルサイト（準備中）をチェックして、はまクル認定クラブからやってみたいクラブを探してみましょう。クラブの方針や活動場所への移動手段、参加費等を確認し、ご家族で相談して決定しましょう。

#### 2 クラブに連絡を取ろう

参加したいクラブが決まったら、ポータルサイト（準備中）から問い合わせや申し込みをしましょう。最初は見学や体験から始めてみるのもよいでしょう。

#### 3 クラブに入会して活動をスタートしよう

申し込み完了後、活動日時や場所、持ち物等をよく確認し、はまクル認定クラブの活動に参加しましょう！

いよいよ活動がスタートです！



## はまクル認定クラブを運営したい方へ

### 市の認定を受けると 「はまクル認定クラブ」 として運営できます



「はまクル認定クラブ」は、ゼロからクラブを設立するパターンと既存クラブから移行するパターンのどちらかが考えられます。認定のために必要な5つの要件を規約に明記して申請することになります。認定を受けたクラブには、中学校施設を無償で使用できるなど、市としての支援をしていきます。

子どもたちの成長や地域のつながりを育む新しいクラブのカタチを、一緒につくっていきましょう。

## 指導者として関わりたい方へ

### スポーツ・文化芸術活動の 経験を活かし、生徒の成長を 支える指導者を募集



浜松市では、子どもたちの地域クラブ活動を支えてくださる指導者を広く募集し、「はまクル人材バンク」に登録していきます。子どもたちのために、あなたのスポーツや文化芸術活動の経験を活かしてみませんか。特別な資格や条件などはありませんが、活動を開始する際には、原則、動画視聴等の研修の受講が必要です。既に資格や専門的な知識を持つ方であれば、より大きな力を発揮していただけます。

参加を希望される方は、ぜひ「はまクル人材バンク」へご登録ください。

### 〈お問い合わせ〉

「はまクル」の取り組みについて、ご不明な点やご質問等がありましたらご連絡ください。クラブの認定手続きや認定クラブへの参加等についての相談も随時受け付けています。

浜松市教育委員会 学校・地域連携課

TEL 053-457-2405

E-mail [chiikitenkai@city.hamamatsu-szo.ed.jp](mailto:chiikitenkai@city.hamamatsu-szo.ed.jp)

# 浜松市「休日の部活動の地域展開」に関するガイドライン（案）【概要版】

※記載内容については、今後の検討や来年度の予算の状況によって、変更・修正する可能性があります。

## 部活動改革の背景

- 少子化の進展や学校の働き方改革の推進により、**これまでと同様の学校部活動の継続が困難**
- 国の方針として、部活動の意義を継承・発展させた、**新たな価値を創出する地域クラブ活動へ展開**

## スケジュール

- **令和8年9月以降、浜松市立中学校の休日部活動は地域クラブ活動へ移行**
- ※令和8年8月末で休日の部活動は原則終了（休日開催の一部大会については、学校部活動としての参加が可能）
- ※平日の学校部活動は継続、休日の移行が円滑に進んだ後に検討
- ※地域クラブの体制が整わない場合は、部活動指導員による部活動を経て地域クラブ活動へ移行

## 市が目指す地域クラブ活動＝「はまクル」

### 基本理念

- 「生徒の豊かなスポーツ・文化芸術活動の実現」と「持続可能な活動環境の構築」

### ターゲット

- 「活動を楽しみたい」、「上手になりたい」、「仲間や地域の方との交流を深めたい」という目的をもつ生徒
- ※勝利至上主義的な活動にならないよう、十分な配慮が必要

### 運営

- 営利を目的とした運営ではなく、**できる限り低廉な参加費等を設定**し、どの生徒も参加できるようにする

「はまクル」の趣旨に沿って市が定める要件を規約に明記して申請した団体やクラブ＝「**はまクル認定クラブ**」として登録

## 「はまクル認定クラブ」の概要

### 参加対象者

- 浜松市立中学校に在籍する生徒、浜松市の私立・県立・国立中学校に通学する生徒、浜松市内に在住の中学生が基本
- **希望するすべての生徒が参加可能**＝意欲や技能等を審査して選抜する方法（セレクション等）は禁止
- ※安全面、平日部活動との連携等の理由から、**学校や地域を限定して対象者を制限することは可能**
- 中学生を対象の中心に小学生や高校生、大人も含めた幅広い年代の参加が可能

### 5つの認定要件

- 〔1〕基本理念に沿った活動の目的及び活動計画
- 〔2〕複数の指導者や活動場所の確保等の指導体制
- 〔3〕コンプライアンス意識の徹底を図るための方策
- 〔4〕公正かつ適切な会計処理及び資金管理体制
- 〔5〕活動中のけがや賠償等のための保険への加入

## 9つの活動指針

### 1. 運営団体・実施主体

- ・運営団体・実施主体は、中学校地域クラブ、スポーツ協会加盟団体、NPO法人、スポーツ少年団、総合型地域スポーツ・文化クラブ、民間事業者等を想定
- ・市民や地域団体、民間事業者等が、新たに団体を創設し、はまクル認定クラブとして活動を開始することも可能

### 2. 指導者

- ・指導者は、スポーツ・文化芸術活動の有資格者や経験者、保護者等を想定
- ・報酬等は、各クラブで適切な金額を決めることが可能
- ・指導を希望する浜松市立学校教員は、教育委員会の許可を得て従事することが可能
- ・「はまクル人材バンク」を設置し、適切な研修体制を構築

### 3. 活動内容（競技・種目、休養日、活動時間）

- ・部活動に設置していない競技・種目、文化活動等、多様なニーズに応じたクラブ活動が可能
- ・浜松市立中学校部活動運営方針に準じた活動
- ・原則として土日どちらか1日を休養日に設定
- ・1日の活動時間は3時間程度（大会等はその限りではない）

### 4. 活動場所（活動用具）

- ・原則として市立中学校の施設を活動場所に設定
- ・休日の昼間は、学校教育活動に支障のない範囲で、無償かつ優先的に使用
- ・学校備品の使用が可能（所定の借用願等で申請）
- ・中学校以外の公共施設を使用する場合は、他の一般団体と同様の手続きが必要

### 5. 大会・コンクール等への参加

- ・活動の成果発表の場である大会やコンクール等は、クラブ員の主体的な選択により、参加することが可能
- ・中体連夏季大会など一部大会は部活動での参加が可能
- ・はまクル認定クラブが部活動のどちらで大会に参加するかについては、クラブ員の希望を尊重しつつ、学校（部活動）とクラブ側で連携、調整が必要

### 6. 費用

- ・受益者負担を基本とし、クラブ員や保護者等の理解のうえで、活動の維持・運営に必要な範囲で、各クラブが可能な限り低廉な参加費等を設定
- ・経済的に困窮する家庭に対し、参加費等について適切に支援を行う取組を推進

### 7. 保険

- ・クラブ員や指導者は、自身のけが等を補償する保険と個人賠償責任保険に加入
- ・自転車利用者は自転車保険への加入が必須
- ・団体保険や争訟対応に関わる保険加入は各クラブ及び参加者の判断
- ・「浜松市学童等災害共済制度」の団体登録も可能

### 8. 学校との連携

- ・クラブと学校は、活動方針や活動状況、スケジュール等の共通理解や情報共有を積極的に実施
- ・特に学校に設置されている部活動の競技・種目のクラブは、大会の参加等、学校との密接な連携が必要
- ・活動中のクラブ員同士のトラブルや事故等について、保護者の了承を得つつ、学校に適切な情報を提供

### 9. 管理責任

- ・各クラブ及び指導者の活動時における安全配慮義務
- ・活動中に起こった事故やけが、トラブルは、各クラブの管理責任において適切に対応
- ・はまクル事務局内に、クラブの運営や創設に関わる相談窓口を設置

## はまクル認定クラブの活動開始まで

### はまクル認定クラブの運営をしたい方

#### 指導者・スタッフの配置

- ◇ 代表者（指導者との兼務可）及び会計担当者（指導者との兼務可）、指導者を配置し、最低2名以上で構成
- ◇ 指導者が複数のはまクル認定クラブでの指導を行うことも可能
- ◇ 代表者は、平日の部活動を担当する教員も含め、指導を望まない方に参加を強いることがないように十分に配慮

#### 申請に必要な書類

- ◇ はまクル認定クラブ認定（更新）申請書（第1号様式）
- ◇ クラブ員名簿（第2号様式）
- ◇ クラブ規約
- ◇ クラブで使用する金融機関の口座番号が分かる書類
- ◇ クラブ員及び指導者の保険加入が分かる書類
- ※令和8年4月中旬より、認定申請開始予定

### はまクル認定クラブに指導者として参加したい方

#### 指導者として活動する条件等

- ◇ 「クラブ代表者からの直接依頼」と「指導者等を希望するクラブに人材バンクを通じて派遣」の2つの方法で指導可能
- ※どちらの場合も「はまクル人材バンク」に登録することが必須
- ◇ 指導者として必要な資格等は特にないが、各種指導者資格の取得は推奨
- ◇ すべての指導者は、活動の開始までに本市指定の研修（主に研修動画の視聴）を受講することが必須

#### 活動中の指導

- ◇ 体罰、暴言や暴力、ハラスメント等の行為の禁止
- ◇ 休養と水分補給の時間を確実に設定
- ◇ 暴風雨や落雷の危険性がある場合は活動中止
- ◇ 緊急事態の場合は、躊躇なく警察や消防等へ通報

### はまクル認定クラブの活動に参加したい生徒、保護者の方

#### 参加方法

- ◇ 市ホームページ（ポータルサイト）で各クラブの活動方針、活動場所、参加費等を確認
- ◇ 各家庭から直接クラブ担当者に、入会や体験・見学の意思を連絡

問い合わせ先 浜松市教育委員会 学校・地域連携課 部活動地域展開グループ

TEL 053-457-2405 E-mail:chiikitenkai@city.hamamatsu-szo.ed.jp